

おらんく耐震化劇場

高知家



第6幕
土砂災害編



©村岡マサヒロ

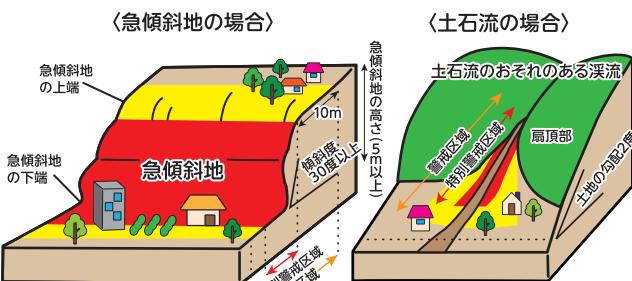


県では、土砂災害のおそれのある箇所の指定を進めています。

- ・土砂災害警戒区域(イエローゾーン): 土砂災害が発生した場合、住民等の生命または身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域
- ・土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン): 土砂災害が発生した場合、建築物等に損壊が生じ、住民等の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域

土砂災害のおそれのある箇所は最寄りの県土木事務所や市町村役場の窓口、または県庁防災砂防課のホームページで確認できます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/171501>



地震の後に土砂災害が起こることもあるき、住宅の耐震化もしちょかなすと逃げれんて



地震の後に裏山の様子がおかしいと思うたら…やっぱり崩れたねえ



大雨だけでなく、地震の揺れによってがけ崩れなどの土砂災害が起こることがあります。

30年以内に70~80%の確率で発生!

普段から、避難場所、避難ルートを確認しておきましょう。

住宅の耐震改修に補助金があります!

耐震診断
木造住宅の場合
自己負担
3千円 以内

耐震設計
20.5 補助金 万円~

耐震改修
92.5 補助金 万円~

対象住宅

昭和56年5月31日以前に建築された住宅
(戸建て、長屋及び共同住宅など)

申込先

住宅のある市町村

申請者

対象住宅の所有者

市町村によっては更なる上乗せ補助や、木造以外の住宅への補助を行っておりますので、詳しくは市町村へお問い合わせください。

?? 土砂災害 ってなに? ??

★ 土砂災害には3つの種類があります。

「がけ崩れ」

豪雨や地震によって斜面が突然崩れ落ちるものをいいます。



「地すべり」

豪雨等によって比較的緩やかな斜面において、地中の粘土層などの滑りやすい面が地下水の影響などでゆっくりと動き出す現象で、地震によっても発生することがあります。



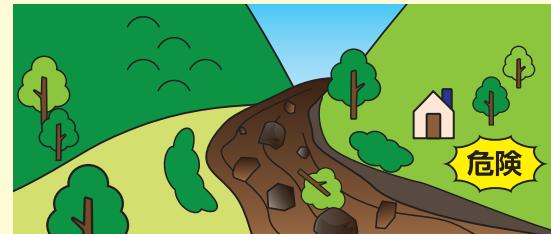
「土石流」

豪雨によって山から崩れてきた土砂や石、岩などが水と一緒にになって、勢いよく流れ落ちてくるものをいいます。



このような前兆がみられたらすぐに避難しましょう。

- ・地鳴りがする
- ・川の水が濁ったり、流木が混ざっている
- ・雨が降っているのに、川の水量が減る
- ・斜面から小石がパラパラ落ちてくる
- ・斜面から水がふき出す
- ・地面にひび割れができる



土砂災害対策に補助金があります！

※市町村の制度化が必要です

がけ地近接等危険住宅移転事業

土砂災害特別警戒区域内の危険住宅の移転等を行う費用の一部を補助するもの

		限度額 (円/戸)
危険住宅の除却に要する費用		802,000
建設又は購入費	危険住宅に代わる住宅の建設又は購入に要する費用	4,570,000
	土地の取得に要する費用	2,060,000
	敷地造成に要する費用	597,000



住宅等土砂災害対策促進事業

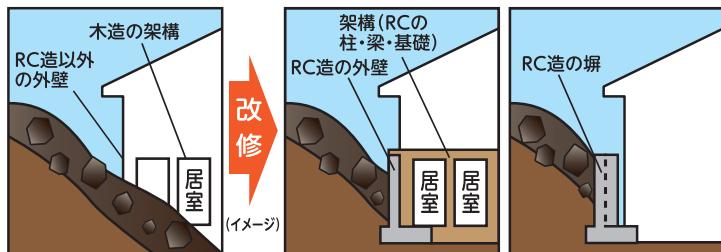
土砂災害特別警戒区域内の危険住宅等を土砂災害に対して安全な構造とするための費用の一部を補助するもの

【要件】

- ・一級建築士または二級建築士が土砂災害対策を計画したものであること
- ・建築基準法施行令第80条の3の規定に適合する構造となること

【限度額】

759,000円/戸または工事費に23%を乗じて得た額のいずれか低い額



《お問い合わせ》高知県土木部住宅課 TEL 088-823-9859

防災砂防課 TEL 088-823-9847

(受付時間 午前8時30分～午後5時 休日を除く月～金)

高知県住宅課

検索

